

# 丸 ポストのまち、小平にはこんなポストも

## こちらは御影石のポスト

東京街道沿いの石材店「石源」の前に石の丸ポスト発見！ピンクがかかった艶やかな御影石のポスト。お値段 30 万円也。「うちで買って、使ってる家があるよ」と社長からの情報をキャッチして、早速駆けつけたのが S 氏宅の門前。おっと、あった！格調高い門構えに相応しい端然とした姿が…いい風景でした。

小平市 S 氏邸前のポスト

石源前には「石の駅 当店」と刻まれた石も。布袋様に恐竜、ふくろうなどまさに石のワンダーステーション。  
小平市花小金井5-428-13



## これウチノポストです！

昨年 10 月オープンした「ハウジングプラザ・ウチノ」前の真っ赤なポスト。丸ポストのまち、小平の PR に奔走する内野社長が自社の郵便受けも実物大の丸ポストに。インターネットオークションで手に入れたとか。可愛いと記念撮影していく人もいて、通りの人気者になっています。  
小平市小川町1-877

## 世の中にももの申す自転車店

店の前に並べられた新車の自転車にズラリと貼られた標語ポスターにドキリ。「ゴルフのやりすぎで人生をパーにしました」など揶揄のきいたもの、政治風刺の言葉が手書きの文字で訴えています。オーナーの蒔沢良治さんが 10 数年前から始めたもので、「怒ることがあっても、あまりに次々と事が起きますので、皆忘れてしまう。近頃はお客さんから今度はこんなこと書いてとリクエストがあるんですよ」。  
東村山市本町2-24-43 MCS東村山



## 特集

まちを歩くと何かに当たる。「？」とか「!!!」とか「!?!」とか「!!!」に。だから路上観察は面白い！ですな。

# ストリートウオッチャー



## これはビッグな年賀飾り

材木に干支を描いた材木店ならではの年賀飾り。暮れから正月 10 日まで毎年飾られます。「昔は、しめなわをつけた材木を飾って、初売りしていましたが、年々、買うお客さんも減ったので、15 年前からこのような年賀飾りにしたのです。天竜の方から、既にペイントされた板をセットで仕入れ、番号がふってあるので、番号順に並べればこの絵柄ができます。景気のいい頃は、道路沿いの壁一面に並べましたが、今は半分ぐらいに。近所の人や通りがかりの人が、喜んで見ていかれます」  
東久留米市野火止1-2-80 (株)サンコー



## 鉄道ファンが集まる床屋さん「BBつばめ」

鉄道マニアの店長、いえ駅長の渡辺和博さんこだわりの理容店。「つばめ」の看板は本物を撮影して、シールにして貼ったもの。店内の待合室は実物の列車座席。昭和レトロの鉄道グッズがいっぱい。名古屋から来る人もあり鉄道ファンのオアシス。ええ、もちろん商売の腕も確かですよ。駅長の夢は駅の近くで、車両の廃車を移設して床屋をやることとか。  
清瀬市松山1-46-30



## 新青梅街道の見守り？ 屋上の飛行機

(株) 田無ファミリーランド敷地内にあり、ファミリーランドの所有。

昭和 47 年頃、この地にこども向けの遊技場があり、シンボルとして製作されました。遊技場が閉鎖し、パチンコとゲームセンターに変わったものの、かつてのシンボル看板を残したいと現在地に移設。そばに大駐車場があり、目印になっています。

西東京市西原町 4-2-9

## ご注意！

### 警察管轄の境界線

多摩湖ベリで見つけた、りっぱな手書き文字の標識。東村山警察署に問い合わせると担当の署員の方が現地までかけて確認し、丁寧に応えてくれました。

それによると、昭和 59 年 10 月頃に、東村山と東大和の管轄署境界が分かりにくい場所のため、両署が協議をして設置されたもの。事故や落し物を届ける際、戸惑わないようにするためです。



## 裏通りにあるの？

青梅街道沿い、武蔵村山市三ツ木近くで見つけた看板。これが整骨院の名前。覚えやすくていいなあ。表通りナントカという店があったら知らせてくださいね。



## タヌキが出るの？ どこの？

それは東大農場の中。夜な夜なタヌキの家族が出没して、畑に穴を掘り荒らすので取り付けたもの。タヌキが文字を読めたらいいのに…。

